

首都圏南西部の広域交流拠点

橋本駅周辺地区

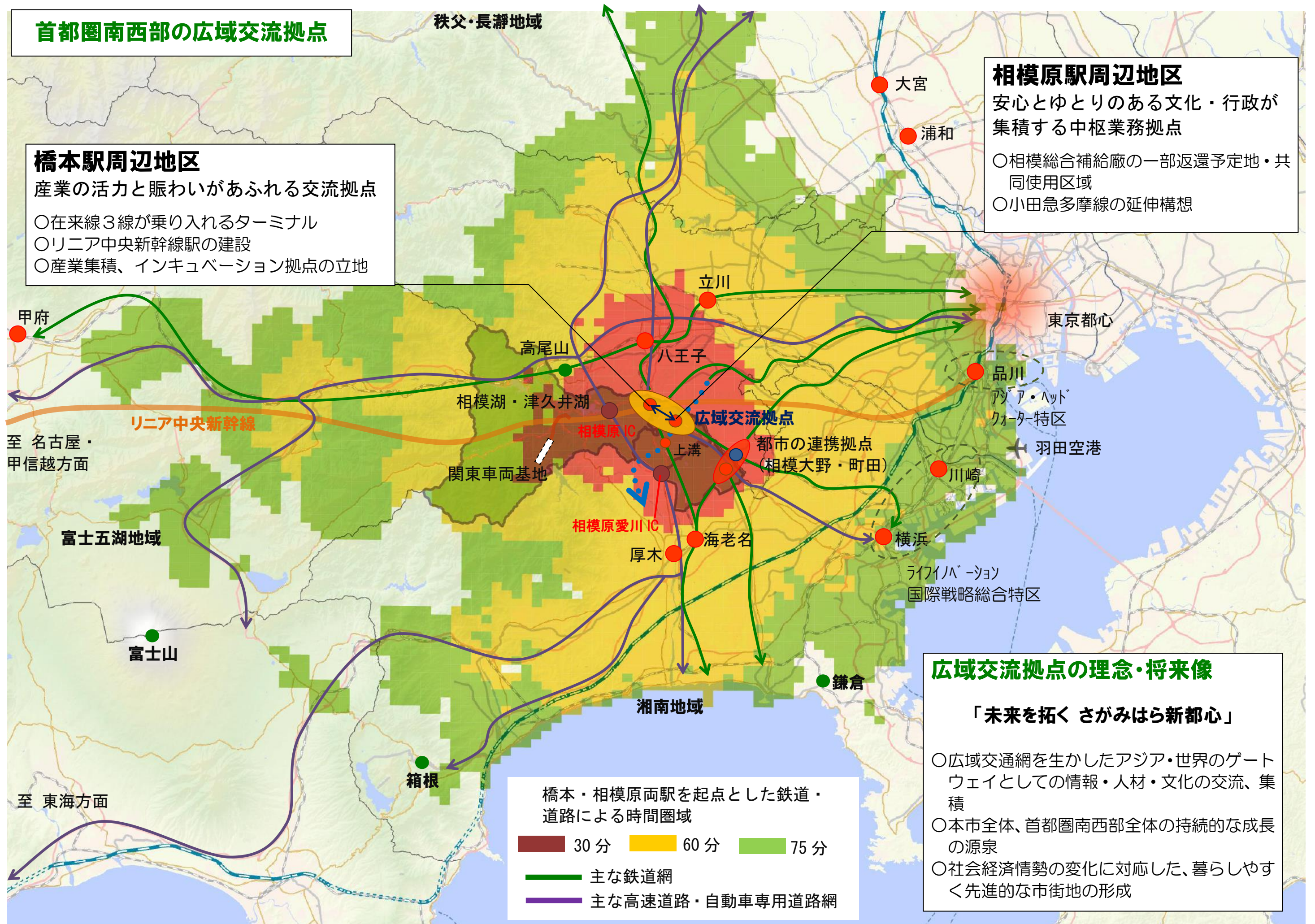
産業の活力と賑わいがあふれる交流拠点

- 在来線3線が乗り入れるターミナル
- リニア中央新幹線の建設
- 産業集積、インキュベーション拠点の立地

相模原駅周辺地区

安心とゆとりのある文化・行政が集積する中枢業務拠点

- 相模総合補給廠の一部返還予定地・共同使用区域
- 小田急多摩線の延伸構想



甲府

至 名古屋・
甲信越方面

富士五湖地域

富士山

至 東海方面

箱根

橋本・相模原両駅を起点とした鉄道・
道路による時間圏域

■ 30分 ■ 60分 ■ 75分

—— 主な鉄道網
—— 主な高速道路・自動車専用道路網

広域交流拠点の理念・将来像

「未来を拓く さがみはら新都心」

- 広域交通網を生かしたアジア・世界のゲートウェイとしての情報・人材・文化の交流、集積
- 本市全体、首都圏南西部全体の持続的な成長の源泉
- 社会経済情勢の変化に対応した、暮らしやすく先進的な市街地の形成

※鉄道・道路モードでの時間圏域計算には、NITAS(National Integrated Transport Analysis System: 全国総合交通分析システム、国土交通省 総合政策局所管)を利用